

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	視能検査学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	3年	学期及び曜時限	後期	教室名	1001教室
担当教員	吉田美香				
実務経験と その関連資格	視能訓練士として、総合病院にて弱視・斜視検査に従事した				
《授業科目における学習内容》					
両眼視の復習、斜視の復習から始め、基礎的知識を確認後に斜視の検査や診断ができるような思考力を身につけます。 国家試験過去問題を参考にすることで、理解度を図ります。					
《成績評価の方法と基準》					
学期末定期試験 80% 平常点 20%(小テスト 課題提出点など)					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
国家試験過去問題 「視能学第3版」丸尾 敏夫、久保田 伸枝、深井 小久子 編集:文光堂 「視能矯正学改定第3版」丸尾 敏夫 編集:金原 出版など					
《授業外における学習方法》					
教科書を中心とした予習、復習をして授業出席して下さい。					
《履修に当たっての留意点》					
学生同士での学びあいを通して知識を深め、国家試験が最終目標とならずに卒業後も学び続けたいと思えるよう、臨症的な柔軟な考え方を身に付けて欲しい。また事前学習・事後学習は必須です。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	斜視の各型を復習し、知識の整理をおこなう。	「視能学第3版」「視能 矯正学改定第3版」	特に無し	
	各コマに おける 授業予定	斜視の病態を総論的に捉えることが出来るようになる。			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	斜視の各型を復習し、知識の整理をおこなう。	「視能学第3版」「視能 矯正学改定第3版」	「視能学第3版」 よりノートまとめ	
	各コマに おける 授業予定	斜視の定義、病因論			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	斜視の各型を復習し、知識の整理をおこなう。	「視能学第3版」「視能 矯正学改定第3版」	「視能学第3版」 よりノートまとめ	
	各コマに おける 授業予定	斜視の分類、各型①			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	斜視の各型を復習し、知識の整理をおこなう。	「視能学第3版」「視能 矯正学改定第3版」	「視能学第3版」 よりノートまとめ	
	各コマに おける 授業予定	斜視の分類、各型②			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	斜視の各型を復習し、知識の整理をおこなう。	「視能学第3版」「視能 矯正学改定第3版」	まとめ問題のやり直し	
	各コマに おける 授業予定	斜視の分類、各型③			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	眼位検査の種類と方法、目的を説明できる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	「視能学第3版」よりノートまとめ
	各コマにおける授業予定	眼位検査		
第7回	授業を通じての到達目標	網膜対応検査の種類と方法、目的を説明できる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	「視能学第3版」よりノートまとめ
	各コマにおける授業予定	網膜対応検査、両眼視機能検査①		
第8回	授業を通じての到達目標	網膜対応検査の種類と方法、目的を説明できる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	「視能学第3版」よりノートまとめ
	各コマにおける授業予定	網膜対応検査、両眼視機能検査②		
第9回	授業を通じての到達目標	網膜対応検査の種類と方法、目的を説明できる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	「視能学第3版」よりノートまとめ
	各コマにおける授業予定	網膜対応検査、両眼視機能検査③		
第10回	授業を通じての到達目標	眼球運動検査の種類と方法、目的が言えるようになる。検査結果から麻痺眼や麻痺筋が判断できるようになる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	国家試験過去問題の予習、復習
	各コマにおける授業予定	眼球運動検査①		
第11回	授業を通じての到達目標	眼球運動検査の種類と方法、目的が言えるようになる。検査結果から麻痺眼や麻痺筋が判断できるようになる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	国家試験過去問題の予習、復習
	各コマにおける授業予定	眼球運動検査②		
第12回	授業を通じての到達目標	眼球運動検査の種類と方法、目的が言えるようになる。検査結果から麻痺眼や麻痺筋が判断できるようになる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	国家試験過去問題の予習、復習
	各コマにおける授業予定	眼球運動検査③		
第13回	授業を通じての到達目標	眼振の定義や特徴が言えるようになる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	国家試験過去問題の予習、復習
	各コマにおける授業予定	眼振の定義、各型①		
第14回	授業を通じての到達目標	眼振の定義や特徴が言えるようになる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	国家試験過去問題の予習、復習
	各コマにおける授業予定	眼振の定義、各型②		
第15回	授業を通じての到達目標	科学的根拠に基づいた解答を導き出すことができる。	「視能学第3版」「視能矯正学改定第3版」	症例問題予習
	各コマにおける授業予定	症例問題①		